



女性の健康週間

金屋庁舎
清水行政局

健康推進課
住民福祉室

52・2111

毎年3月1日～3月8日は女性の健康週間です。



女性は、性ホルモンの影響を受けやすく、思春期や成人期、更年期といったライフステージの中で、特有の症状や健康障害が現れます。このことから、女性自身が健康に関する知識や予防方法を知り、ご自身の健康づくりに取り組み、生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすてもらいたいとの思いで決められました。

シンボルマーク

WOMANの

【W】がモチーフになっており、上部の並んだ3つの●は、母娘3代の意味と女性の身体・頭・心を表します。



主な女性特有の病気

○子宮頸がん

最近では20歳代での発症が増え、発症にはヒトパピローマウイルスとの関係がわかっています。性交年齢が早い方やパートナーが複数いた方、早婚の方に多いです。初期の自覚症状はなく、進行すると不正出血があります。

○子宮体がん

40歳以上の出産経験の少ない女性に多く発症し、症状は不正出血やおりものの増加があります。

○子宮筋腫

成人の女性の2～5割の方に出現する病気です。経血量の増加や月経痛などの症状があります。

○乳がん

40～60歳代に多く発症しますが、20～30歳代の方にも増えて来ています。症状は乳房にしこりや変形・乳頭からの異常分泌などがあります。

○更年期

卵巣機能が低下し始め、停止するまでの閉経前後の期間で、閉経の平均年齢が50歳ですが、個人差が大きいです。症状としては、月経不順や顔のほてり、のぼせ、手足の冷え、動悸、めまい、不眠など様々な症状が現れます。

○骨粗鬆症

骨量が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。性ホルモンの減少に伴い閉経後に発症しやすくなりますが、近年は、偏食やダイエットにより若い方でも注意が必要です。

がん検診

年度内に一度、契約している医療機関か集団健診で受検できます。費用は無料です。

○子宮がん検診（20歳以上）

○乳がん検診（40歳以上）

※詳しいことは、金屋庁舎健康推進課健康づくり班までお問い合わせください。



健康相談

健康に関する事なら、何でもご相談していただけます。

※注意：4月から日程が変更になりますので、詳しくは健康応援スケジュールのページでご確認ください。



○和歌山県子ども・女性・障害者センター 女性相談所

☎073-445-0793

(直通)

受付時間／9時～21時30分

○有田振興局 健康福祉部

保健福祉課

☎63-4111 (代表)

受付時間／9時～17時45分

※家族関係や職場内の事、男女間のトラブルなど様々な悩みを抱えている女性に対して相談・支援してくれる機関です。

